



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月26日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7177 URL https://www.gmfh.com/  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 グループCEO (氏名) 鬼頭 弘泰  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 グループCFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日 配当支払開始予定日 平成30年9月20日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	17,353	—	16,351	—	5,861	—	5,866	—	3,929	—
29年12月期第2四半期	13,830	△0.1	12,726	△3.6	4,825	△10.7	4,723	△11.9	3,664	△1.3

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 3,714百万円(—%) 29年12月期第2四半期 3,827百万円(8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	32.86	32.43
29年12月期第2四半期	30.79	30.28

(注) 当社は、平成29年12月期に決算日を3月31日から12月31日に変更しており、平成30年12月期第2四半期は、比較対象期間が異なることから対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	525,040	33,987	6.4
29年12月期	555,544	31,796	5.6

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 33,362百万円 29年12月期 31,048百万円

(注) 第1四半期連結会計期間より、「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号 平成30年3月14日)を適用しております。これに伴い、平成29年12月期の連結財務諸表につきましても遡及処理しております。詳細は、添付資料P.13「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	6.90	8.50	—	6.20	21.60
30年12月期	7.46	8.98			
30年12月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

当社グループの主な事業である証券・FX事業及び仮想通貨事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期2Q	119,850,510株	29年12月期	119,307,285株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	一株	29年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期2Q	119,608,476株	29年12月期2Q	119,013,434株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は平成30年7月27日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で使用する決算補足説明資料は同日にTDnet及び当社ウェブサイトにて開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 平成30年12月期第2四半期末の配当について	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
3. その他	14
(1) 連結損益計算書の四半期推移	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は、平成29年6月25日開催の第6期定時株主総会において「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、第7期（平成29年12月期）より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。

このため、当第2四半期決算の経営成績に関する説明における前年比較については、平成29年1月1日～平成29年6月30日を前年同一期間として算出した参考数値との比較により記載しております。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は17,353百万円（前年同一期間比39.4%増）、純営業収益は16,351百万円（同43.3%増）、営業利益は5,861百万円（同56.8%増）、経常利益は5,866百万円（同58.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,929百万円（同56.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前年同一期間 (参考値)	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	12,451	17,353	4,902	39.4%
受入手数料	1,504	2,085	580	38.6%
トレーディング損益	8,853	12,563	3,709	41.9%
金融収益	1,656	2,281	625	37.8%
その他の営業収益	17	15	△1	△11.3%
その他の売上高	419	407	△11	△2.7%
金融費用	709	690	△19	△2.7%
売上原価	327	312	△15	△4.6%
純営業収益	11,414	16,351	4,937	43.3%
販売費及び一般管理費	7,676	10,489	2,812	36.6%
営業利益	3,737	5,861	2,124	56.8%
経常利益	3,713	5,866	2,152	58.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,511	3,929	1,418	56.5%

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

なお、平成29年9月22日に仮想通貨事業を営むGMOコイン株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したこと及び同事業の量的重要性が増加したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、「仮想通貨事業」を新たに報告セグメントに追加しております。また、従来の「金融商品取引業」は、「証券・FX事業」に名称変更しております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントとなります。

## 営業収益内訳 (セグメント別/商品別)

(単位:百万円)

	前年同一期間 (参考値)	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	12,032	15,332	3,300	27.4%
株式・ETF等※1	965	1,216	251	26.1%
先物・オプション	110	169	59	53.6%
取引所FX	281	373	91	32.5%
通貨関連店頭デリバティブ	8,438	10,313	1,874	22.2%
CFD※2	554	959	405	73.1%
金融収益	1,656	2,281	625	37.7%
その他	25	18	△6	△25.9%
仮想通貨事業	—	1,612	1,612	—
仮想通貨	—	1,612	1,612	—
その他	419	407	△11	△2.7%
その他	419	407	△11	△2.7%
調整額	—	0	0	—
営業収益合計	12,451	17,353	4,902	39.4%

※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

※2 CFDには、一部海外子会社の店頭FXに係る収益が含まれています。

## (証券・FX事業)

国内店頭FXの収益率向上による店頭FX収益の増加をはじめ店頭デリバティブ取引全般が好調に推移したことに加えて、受入手数料や金融収益などが増加したことにより、当セグメントの営業収益は15,332百万円、営業利益は6,024百万円となりました。

## (仮想通貨事業)

仮想通貨事業においては、積極的なプロモーション活動を行ったことから口座開設数は順調に増加しました。収益・利益面においては、平成30年1月に仮想通貨市場において多くの仮想通貨の価格が急落したことが影響し、第1四半期連結会計期間は営業損失となったものの、各種施策の実施により平成30年2月下旬以降は安定的に推移し、第2四半期連結会計期間は営業利益を計上いたしました。この結果、当セグメントの営業収益は1,612百万円、営業損失は258百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債、純資産の状況

当社は、第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っており、当該会計方針の変更は前連結会計年度についても遡及適用しております。当第2四半期決算の財政状態に関する説明については、当該会計方針の遡及適用後の金額に基づき記載しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	555,544	525,040	△30,503
負債	523,747	491,053	△32,694
純資産	31,796	33,987	2,191

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は525,040百万円（前期末比30,503百万円の減少）となりました。これは主に、預託金の減少23,271百万円、預り仮想通貨の減少16,441百万円、信用取引資産の減少8,975百万円、短期差入保証金の増加7,035百万円、支払差金勘定の増加10,017百万円によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は491,053百万円（前期末比32,694百万円の減少）となりました。これは主に、信用取引負債の減少14,479百万円、預り金の減少11,441百万円、預り仮想通貨の減少15,522百万円、受入保証金の増加11,555百万円によるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は33,987百万円（前期末比2,191百万円の増加）となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払いによる利益剰余金の減少の結果として2,298百万円増加したこと、非支配株主持分の減少123百万円によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動による収入が6,099百万円、投資活動による支出が835百万円、財務活動による支出が5,189百万円となった結果、当第2四半期連結累計期間末には35,588百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,099百万円のプラスとなりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上6,006百万円、預託金の減少による収入23,218百万円、信用取引資産の減少による収入8,930百万円、受入保証金の増加による収入11,636百万円があった一方で、支払差金勘定の増加による支出10,033百万円、信用取引負債の減少による支出14,479百万円、預り金の減少による支出11,438百万円があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、835百万円のマイナスとなりました。これは主に、定期預金の預入による支出102百万円、無形固定資産の取得による支出559百万円、投資有価証券の取得による支出900百万円があった一方で、定期預金の払戻による収入873百万円があったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,189百万円のマイナスとなりました。これは主に、短期借入金の純減少による支出3,159百万円、配当金の支払による支出1,631百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主な事業である証券・FX事業及び仮想通貨事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 平成30年12月期第2四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としており、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、平成30年12月期第2四半期末の配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり8円98銭といたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,542	35,824
預託金	286,848	263,576
預り仮想通貨	29,970	13,528
信用取引資産	113,833	104,858
短期差入保証金	46,996	54,031
支払差金勘定	26,696	36,713
繰延税金資産	219	337
その他	8,753	9,454
貸倒引当金	△45	△52
流動資産合計	549,814	518,272
固定資産		
有形固定資産	815	744
無形固定資産	2,438	2,677
投資その他の資産		
繰延税金資産	727	674
その他	1,825	2,866
貸倒引当金	△77	△194
投資その他の資産合計	2,474	3,346
固定資産合計	5,729	6,768
資産合計	555,544	525,040
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	48,639	34,159
有価証券担保借入金	22,782	23,604
預り金	54,729	43,288
預り仮想通貨	29,970	14,447
受入保証金	294,916	306,471
受取差金勘定	4,095	2,338
短期借入金	52,200	49,040
1年内返済予定の長期借入金	600	4,200
未払法人税等	781	2,316
賞与引当金	301	395
役員賞与引当金	15	207
その他	4,196	4,321
流動負債合計	513,228	484,791
固定負債		
長期借入金	7,550	3,650
その他	1,065	865
固定負債合計	8,615	4,515
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,903	1,746
特別法上の準備金合計	1,903	1,746
負債合計	523,747	491,053

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	595	649
資本剰余金	2,841	2,895
利益剰余金	27,154	29,452
株主資本合計	30,591	32,998
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	456	364
その他の包括利益累計額合計	456	364
非支配株主持分	748	625
純資産合計	31,796	33,987
負債純資産合計	555,544	525,040

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	1,471	2,085
トレーディング損益	10,015	12,563
金融収益	1,802	2,281
その他の営業収益	17	15
その他の売上高	523	407
<b>営業収益合計</b>	<b>13,830</b>	<b>17,353</b>
金融費用	695	690
売上原価	408	312
純営業収益	12,726	16,351
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	3,314	4,459
人件費	1,463	2,088
不動産関係費	1,215	1,361
事務費	1,145	1,486
減価償却費	351	428
租税公課	346	354
貸倒引当金繰入額	0	133
のれん償却額	—	81
その他	63	95
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>7,901</b>	<b>10,489</b>
営業利益	4,825	5,861
<b>営業外収益</b>		
投資事業組合運用益	—	17
還付加算金	4	0
為替差益	4	—
その他	2	6
<b>営業外収益合計</b>	<b>11</b>	<b>23</b>
<b>営業外費用</b>		
売買過誤差損金	—	9
為替差損	—	8
持分法による投資損失	111	—
その他	1	1
<b>営業外費用合計</b>	<b>113</b>	<b>19</b>
<b>経常利益</b>	<b>4,723</b>	<b>5,866</b>

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	100	157
資産除去債務戻入益	—	7
段階取得に係る差益	488	—
特別利益合計	589	164
特別損失		
固定資産除却損	1	13
投資有価証券評価損	—	10
特別損失合計	1	23
税金等調整前四半期純利益	5,311	6,006
法人税、住民税及び事業税	1,583	2,265
法人税等調整額	62	△65
法人税等合計	1,646	2,200
四半期純利益	3,664	3,806
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△123
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,664	3,929

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	3,664	3,806
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	163	△92
その他の包括利益合計	163	△92
四半期包括利益	3,827	3,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,827	3,837
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△123

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,311	6,006
減価償却費	351	428
長期前払費用償却額	34	33
のれん償却額	—	81
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	124
賞与引当金の増減額(△は減少)	△146	93
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	191
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△100	△157
受取利息及び受取配当金	△24	△12
支払利息及び社債利息	158	171
固定資産除却損	1	13
資産除去債務戻入益	—	△7
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10
投資事業組合運用損益(△は益)	0	△17
持分法による投資損益(△は益)	111	—
段階取得に係る差損益(△は益)	△488	—
預託金の増減額(△は増加)	△18,907	23,218
預り仮想通貨(資産)の増減額(△は増加)	—	16,441
信用取引資産の増減額(△は増加)	△4,465	8,930
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△2,522	△7,067
支払差金勘定の増減額(△は増加)	△1,553	△10,033
信用取引負債の増減額(△は減少)	△2,335	△14,479
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	13,773	821
預り金の増減額(△は減少)	7,108	△11,438
預り仮想通貨(負債)の増減額(△は減少)	—	△15,522
受入保証金の増減額(△は減少)	21,620	11,636
受取差金勘定の増減額(△は減少)	868	△1,751
その他	△973	△663
小計	17,814	7,053
利息及び配当金の受取額	24	13
利息の支払額	△157	△174
法人税等の支払額	△471	△791
法人税等の還付額	464	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,674	6,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,313	△102
定期預金の払戻による収入	1,599	873
有形固定資産の取得による支出	△123	△54
無形固定資産の取得による支出	△213	△559
投資有価証券の取得による支出	△212	△900
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	751	—
その他	△62	△91
投資活動によるキャッシュ・フロー	424	△835

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△14,100	△3,159
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,580	△300
ストックオプションの行使による収入	75	108
配当金の支払額	△1,253	△1,631
リース債務の返済による支出	△15	△22
割賦債務の返済による支出	△183	△184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,057	△5,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	35	△6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,076	68
現金及び現金同等物の期首残高	42,087	35,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,163	35,588

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号 平成30年3月14日)を、第1四半期連結会計期間から適用し、当社連結子会社が保有する仮想通貨については、活発な市場が存在することから、市場価格に基づく価額をもって連結貸借対照表に計上するとともに、帳簿価額との差額は、トレーディング損益として計上しております。また、預託者から預った仮想通貨においては、預り仮想通貨として資産及び負債に計上し、当社連結子会社が保有する仮想通貨と同様の方法により評価を行っており、評価損益は計上しておりません。

また、当該会計方針の変更は、前連結会計年度についても遡及適用しており、前年四半期及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、前連結会計年度の流動資産及び流動負債に、預り仮想通貨として29,970百万円を計上したことにより、流動資産、資産合計、流動負債及び負債合計が、それぞれ29,970百万円増加しております。

なお、前第2四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

当社グループは、金融商品取引業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業は、金額的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	証券・FX事業	仮想通貨事業	計			
営業収益						
外部顧客への営業収益	15,358	1,587	16,946	407	—	17,353
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	△25	25	△0	—	0	—
計	15,332	1,612	16,945	407	0	17,353
セグメント利益又は損失(△)	6,024	△258	5,766	95	0	5,861

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成29年9月22日に仮想通貨事業を営むGMOコイン株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したこと及び同事業の量的重要性が増加したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、「仮想通貨事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

また、従来の「金融商品取引業」は、「証券・FX事業」に名称変更しております。なお、当該名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

## 3. その他

## (1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	平成29年 3月期	平成29年12月期			平成30年12月期	
	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	5,580	6,871	6,959	7,826	8,346	9,007
受入手数料	770	734	737	879	1,129	956
委託手数料	640	616	606	680	917	724
(内、株式・ETF等)	429	435	431	469	613	485
(内、先物・オプション)	55	54	42	81	109	59
(内、取引所FX)	155	126	131	129	194	179
その他受入手数料	128	115	128	187	201	223
トレーディング損益	3,827	5,026	4,989	5,453	5,808	6,755
金融収益	814	841	961	1,209	1,171	1,110
その他の営業収益	7	9	8	9	7	7
その他の売上高	160	258	264	274	230	177
金融費用	365	344	351	519	343	346
売上原価	127	199	208	213	172	140
純営業収益	5,086	6,327	6,398	7,093	7,830	8,520
販売費及び一般管理費	3,785	3,891	4,009	4,456	5,244	5,245
取引関係費	1,631	1,620	1,694	2,012	2,346	2,112
(内、広告宣伝費)	819	737	769	979	1,214	1,154
人件費	553	718	744	758	983	1,104
不動産関係費	626	604	610	648	657	703
事務費	585	578	567	587	754	731
減価償却費	192	164	186	211	212	216
租税公課	167	167	179	173	177	177
貸倒引当金繰入額	△1	△1	1	△9	18	115
のれん償却額	—	—	—	40	40	40
その他	29	38	25	33	52	43
営業利益	1,301	2,435	2,389	2,637	2,586	3,275
営業外収益	△0	2	9	△3	0	22
営業外費用	△4	31	81	8	13	5
経常利益	1,306	2,406	2,317	2,625	2,573	3,292
特別利益	108	50	538	50	81	82
特別損失	31	—	1	195	15	7
税金等調整前四半期純利益	1,382	2,457	2,854	2,479	2,639	3,366
法人税等	511	816	830	841	1,173	1,027
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純 損失(△)	—	—	—	160	△315	191
親会社株主に帰属する四半期純利益	871	1,640	2,024	1,476	1,781	2,148